

2021年8月27日

報道機関 各位

熱帯医学研究所ベトナム拠点が外務大臣表彰を受賞

長崎大学熱帯医学研究所ベトナムプロジェクト拠点（ベトナム拠点）は、長年ベトナムにおいて感染症研究に取り組んでおり、日本とベトナムとの相互理解を促進した功績が認められ、令和3年8月20日に外務大臣表彰を受賞することとなりました。



ベトナム拠点が入る建物

ベトナム国立衛生疫学研究所（ハノイ）



ベトナム拠点の開所式（2006年）

ベトナム拠点は2006年にベトナム国立衛生疫学研究所（NIHE）との共同研究プロジェクト拠点として設立され、設立以来、デング熱やインフルエンザ等感染症の制御に向けた予防・診断治療に資する研究、ベトナムをはじめとする各国の高度専門人材の育成等を実施し、感染症研究・予防の発展に貢献しています。

新型コロナウイルス感染症では、ベトナム国立衛生疫学研究所（NIHE）からの要請に応じ、診断試薬の提供と診断法にかかる技術協力をを行い、ベトナムと共同で、感染の有無を迅速に調べられる検査キットの開発に成功するなど、検査体制の確立と感染拡大防止に貢献しており、この度、その功績が認められ、令和3年度外務大臣表彰を受賞することとなりました。

外務大臣表彰について（外務省ホームページより）

外務大臣表彰は、多くの方々が国際関係の様々な分野で活躍し、我が国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をしている中で、特に顕著な功績のあった個人および団体について、その功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を国民各層にお願いすることを目的としています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学生命医科学域・研究所事務部 研究所等支援課 総務担当

TEL : 095-819-7803 E-MAIL : soumu_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp